

令和5年7月28日

根羽村 しゃくなげ

13:30～

## 木づかいガイドライン作成資料について

## 1 木づかいに関連する根羽村の取り組み事例について

- ① 早生樹コウヨウザンの試験植栽及び獣害対策について
- ② 端材活用によるリノベーションの取り組み
- ③ 木育推進事業の取り組み紹介
- ④ 太田さん資料 森へおいでよ～矢作川水源の森へ～
- ⑤ お焼きファーム資料

## 2 森林空間利用における取り組み傾向から

- ① 市民を森林に導く取り組み
  - ・森林組合の強みを活かした流域連携
  - ・森林組合等による森の学校、根羽村森林組合のプレイスメイキングによるコラボ
  - ・都留市、道志村への横浜市の森林環境譲与税の上流域への活用
  - ・森林に関する人材育成
- ② 森林環境教育に向けた今後の方向性
  - ・林業の技術・技能を伝える森の学校による森林ファンづくり
  - ・森と健康に関するエビデンスを意図した森林づくりワーク計画
  - ・医療関係者との連携
  - ・精油づくりによるアロマオイル製品化及び憩いの場の形成
  - ・森林フィールドの開拓
  - ・木のアイテムによるプレイスメイキングの連携
  - ・サウナ・アロマオイル・わっぱづくり等女性を森林に導くプログラム化
  - ・ツリークライミング・ウッドデッキ・ガゼボの組み合わせによる憩いの場
  - ・ツリークライミング利用の樹木(ブナ・シデ・サクラ・ミズナラ)との対話
  - ・森の幼稚園・山保育等保育園児に対する自然との出会いの場の提供
  - ・北欧文化ヒュッゲ・sisu と森林空間利用の接点
  - ・ずっと一いたくなる森林、何度も行きたくなる森林づくり
- ③ 技能職員がリードする森林空間利用
  - ・マウンテンバイクコースづくり
  - ・山の広葉樹を活かしたカラトリー製作
  - ・村民の森林を借りた森林空間づくり(川辺ウッドサウナ・川辺ウッドデッキ等)
  - ・牧場におけるウッドデッキや木製歩道、ジップラインによる身近な森林づくり

### 3 技能職員の心意気（技能職員安全パトロールや日常の会話の中から）

- ・かっこよく クリエイティブで 希望を持って輝いていること
- ・自ら輝いて人を惹きつけること
- ・自分の夢や目標を掲げ  
利他的で  
自分にしかできないことを  
怖れることなくチャレンジする
- ・不確定要素の大きい世界の中で、いかに多様性を確保して様々なトライを行えるか
- ・メンバーによる多様な試行錯誤を惜しまない
- ・個性を発揮してチャンスを活かす
- ・学歴ではなくて、個人がいかに個性的で優れた特徴を持っているか
- ・ビジョンを持つための対話を行い、横のつながりを創出できる人がリーダー

(参考)

#### 幸せの4つの因子

##### 1 やってみよう因子 自己実現と成長の因子

夢や目標を持ち、それを実現させるための学習、成長意欲が高いこと、強みがあること  
人生が変化、学習、成長に満ちていること、自己実現できていること

##### 2 ありがとう因子 つながりと感謝

他者を喜ばせたり親切などの利他性や愛されていること、支援したりしていること、家族や友人たちなど人とのつながりや感謝を感じる

##### 3 なんとかなる因子 前向きと楽観

物事に対して常に楽観的であること、自己肯定感が高く、気持ちの切り替えが早いこと

##### 4 ありのままに因子 独立と自分らしさ

人の目を気にせず、周り与他人とを比べず、自分らしく、あるがままでいること

## 根羽村森林組合における植栽木の獣害対策について

### 1 根羽村における獣害対策の実態

根羽村森林組合では、60年生前後の森林資源が充実した森林資源について皆伐を行い、スギ、ヒノキ等の再生林を行っています。それに伴い植栽木への単木防護柵による獣害対策を実施してきました。ところが、単木防護柵ではシカ食害被害を防げないことが判明したため、今後周囲防護柵による獣害対策に変更します。

これまで行ってきた単木防護柵の概要は次のとおりです

製品名	製品の特長	被害の状況	対象樹種及び特徴
サプリガード	高さ 1.4m プラスチックネット 下止めあり 1本支柱 施工性 手間がかかる	シカの防護柵への アタックによる頂 芽捕食	ヒノキ ヒノキの枝がプラス チックネットの網目 に入ってしまう、樹 形がねじれる つる類がネットに巻 き付く
チューベックス	高さ 1.4m 筒状 下止めなし 1本支柱 施工性 簡単	シカの防護柵への 持ち上げによる捕 食	スギ・ヒノキ 健全に生育している ものは、生長が良い
ハイトシェルター	高さ 1.7m 折り込み筒状 下止めなし 2本支柱 施工性 中程度	シカの防護柵への 持ち上げによる捕 食	コウヨウザン 全て食害被害にあい 全滅
スパイラルグリーン	高さ 1.5m らせん伸縮式筒状 下止めなし 2本支柱 施工性 中程度	シカの防護柵への 持ち上げによる捕 食と横かじりによ る捕食	スギ 捕食されていないも のは健全に生育

## 2 今後の獣害対策

### ① 周囲防護柵の設置

木下一二商店製「周囲防護柵」を設置。ステンレス入りネット高さ 1.8m、スカート 60cm、780 円/m、潜り込み防止のため、スカート裾根本部分にいぼ竹を設置して隙間をなくす。

### ② 周囲防護柵の設置と同時にくくり罠設置

猟友会に依頼して防護柵の周囲にくくり罠を適宜設置、各辺一か所を必須にするかどうか現地判断とする

### ③ 植栽した苗木にカプスガード(トウガラシ水溶液)を散布

植栽と同時にカプスガードを散布する。薬効期間は最低 3 か月  
正規には噴霧器による 20 秒噴射であるが、非常に手間がかかるのでドローンを使用した空中散布を試みる。製品開発時には、周囲防護柵や単木防護柵を使用せず、そのことによる造林低コスト化を目的に開発された製品である。

### ④ 周囲の切り株にネットを設置

シカが切り株を利用して防護柵内に侵入しないように、周囲防護柵の周辺切り株上にネットを設置

### ⑤ 猟友会と連携した「植栽地パトロール事業」を実施

防護柵のメンテナンスとくくり罠設置、点検を兼ねて月に 3 回程度、周囲防護柵の見回り点検を実施。村と連携して事業化を検討。

### ⑥ 対象樹種

ヒノキが食害被害を受けやすいので、できればスギ植栽とする。

### ⑦ 植栽木の樹幹被害対応

周囲防護柵の耐用年数によるが、周囲防護柵のメンテナンスによりシカの侵入を防ぎ樹幹の剥皮被害を防ぐ

令和5年4月6日

## 猟友会と連携した「植栽地パトロール事業」提案

### 1 趣旨

皆伐箇所等における植栽木について、獣害から守るために植栽地のパトロールを定期的に行う。業務内容は植栽木の状況確認、周囲防護柵のメンテナンス、シカ等の侵入形跡の確認、くくり罠の設置とする。

### 2 財源

根羽村森林環境譲与税

### 3 発注形態

根羽村から森林組合に新規事業として発注、根羽村森林組合から猟友会に発注が望ましいか

### 4 パトロール確認事項

確認事項	確認結果	必要対応事項
確認年月日		
周囲防護柵の状況		
植栽木の状況		
くくり罠の設置		
カプスガード効果確認		
つる類の除去		
その他確認事項		

### 5 予算

2,880,000 円/年

20,000 円/人×2 人×2 日/回×3 回/月×12 か月=2,880,000 円



・ 写真名

・) 単木防護柵獣害

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



・ 写真名

・) 単木防護柵獣害

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



・ 写真名

・) 単木防護柵獣害

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



・ 写真名

・) 単木防護柵獣害

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

・ 写真名

・) 単木防護柵獣害

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



・ 写真名

・) 単木防護柵獣害

---

---

---

---

---

---

---

---

---

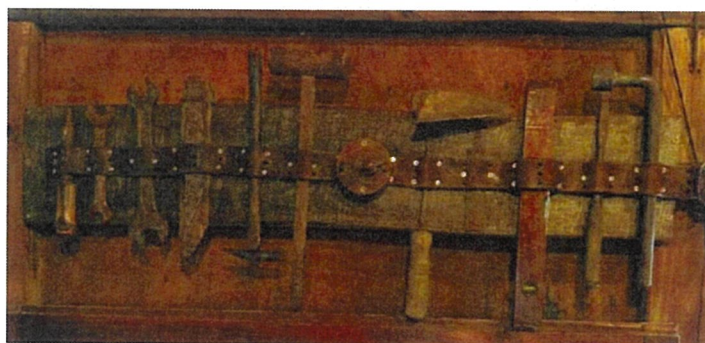
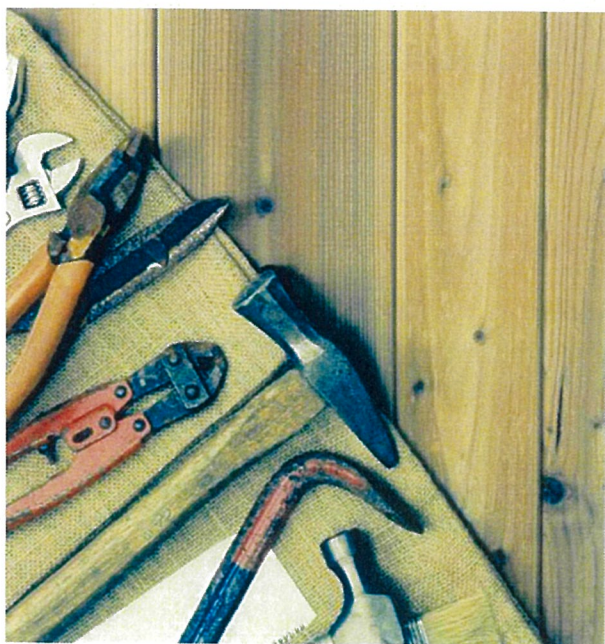
---

シェアハウス『都留の入口』リノベーションプロジェクト@山梨県都留市

# 端材利用がおもしろい みんなで かんたんリノベーション



Delivered on Apr, 2023



## Proposed by

一般社団法人 Forest Tribes  
info@forest-tribes.com







## 森の恵みを余すことなく届けたい

日本の国土の7割を占める森林。  
森をまもり、森と共に暮らす森の民たちは  
その恵みをひとりでも多くの人に、余すことなく届けたい。  
暮らしの中に木のぬくもり、木の香りがあることで、  
幸せで豊かな空間が広がります。  
建材としては利用できない端材を活用して、  
エコノミー&エコロジーに思い思いの形の  
『Life with wood』が実現します。  
サステナブルな木の暮らしを・・・

# ネバスギを使ったシェアハウス

## シェアハウス『都留の入口』リノベーション

Renovation（リノベーション）とは・・・

老朽化した家を新築のように作り直すリフォームとは違い、『既存のものよりも価値を高める』ために全体または部分的に手を加えること。木を取り入れたリノベーションは、暮らしをより豊かに温かみのあるものにします。

地方移住による持続可能な人生設計をテーマに、都留市で購入した空き家をシェアハウスにリノベーションしている地域おこし協力隊の浦氏。

これまで浦邸のリノベに参加した人は、家族、友達、同僚、近所の人・・・と、たくさんの人と一緒にDIYを楽しんでいます。築45年の昭和の家が、おしゃれな木のシェアハウスに生まれ変わります。



2Fの寝室



根羽村森林組合が推進する『木育』＝木づかい推進。根羽村の歴史と村民の誇りが育んだ根羽すぎをむだなく最後まで使い尽くすために、端材を利用したリノベーションやDYIはサステナブルな林業経営の新たな展開を生み出します。

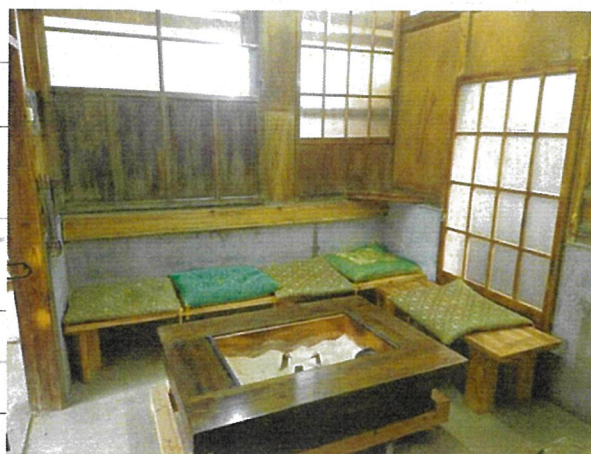


根羽村の森

# プロジェクトの効果

新宿から電車で90分というロケーションの山梨県都留市。浦邸は富士急行線都留市駅から徒歩2分という便利な場所で、たくさんの人が東京から訪ねてきては、DIYを手伝っている。浦邸の一番の魅力は土間にある囲炉裏小屋。DIYを手伝ったあとは、みんなで囲炉裏を囲んで、地元の野菜やお肉を炭火で焼いて、労働の疲れを癒すのが日課となっている。

根羽すぎの端材を活用して作るのは、寝室部分とコワーキングスペース。出来上がったコワーキングスペースには、根羽すぎの魅力と根羽村森林組合を紹介するWelcom boardを掲げたり、端材を活用して簡単で安価にできるリノベーションの魅力伝えるフライヤーなどを設置する予定。また、日本全国の空き家リフベに取り組む地域おこしの仲間に発信することを考えている。



みんなのいこいの場・囲炉裏

施工は根羽村森林組合とのコラボワークショップ形式で行い、素人でも簡単に楽しく作業できることをアピール。地方で空き家利用をしたり、移住してDIYを楽しみたい人、都留市に興味関心がある人などを主なターゲットとする。

学生や二拠点居住を考えている人、外国人留学生などの利用が期待できるシェアハウス。誰でも気軽に利用できるコワーキングスペース。

シェアハウス『都留の入口』をきっかけに新しい端材活用事業の展開を提案します。



ニーズの開拓、モデルケースを利用した営業活動、クライアントのコンサルテーション、ワークショップの企画運営は一般社団法人Forest Tribesが担当します。



シェアハウス『都留の入口』

<https://www.facebook.com/teruhiro.ura>

〒402-0056 山梨県都留市つる一丁目10-3

矢作川流域でつながる・広がる・創り出す

# おいでん! 根羽村!

～みんなで楽しむ木づかい Season 37～

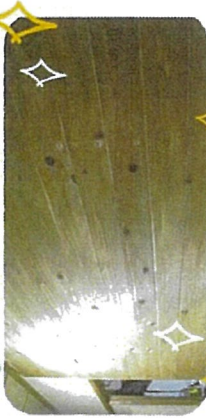
豊田市中心部から車で約1時間30分。長野県下伊那郡根羽村は私たちの生活に欠かせない矢作川の水源地の村です。豊かな水や澄んだ空気に育まれ、スキやヒノキなどの充実した森林資源があります。森や木づかいの楽しみ空間や活動を矢作川流域園のみさんと共有しぜひ根羽村まで足を運んでいただきたいと思っております。



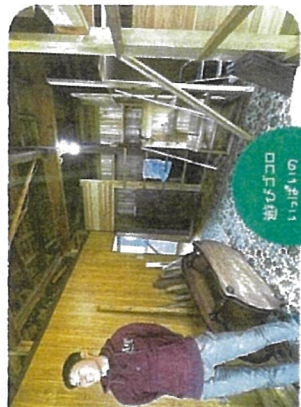
根羽杉をふんだんに活用した  
シェアハウス  
部留の入口  
に潜入!



根羽村森林組合の小野さんと



杉の木目が美しい!



遊びゴコロ  
いっぱい  
DIY空間!



部留はトドトリ1式で  
個人2段ベッドの下が  
なる収納スペース  
です。

根羽杉の端材を購入し床や壁に活用している



持てるのが  
創り出してみたいです!

作業スペースと  
工具の収納が  
あいて



空間が  
美しい  
です。

いつまでも語らうです!

## 現場レポート

### DIYでシェアハウス製作!

根羽村の根羽杉木材は、県を超え様々な場所で活用され続けています。今回は、山梨県都留市の地域おこし協力隊である浦輝大さんがリノベーション中のシェアハウス「都留の入口」を取り材した様子レポートします!

「自分で  
打ち付け  
ています」  
杉材の  
美しさを  
活かして

「シェアハウス  
の  
完成を  
目指して  
います」



都留市地域おこし協力隊  
山梨県森林組合  
浦輝大さん

Let's DIY!



木材をもう一回  
サイズにカット!



## 木材を活用した リノベーションで 温もりある シェアハウスに!

スポーツや国際協力の仕事に従事してきた経歴を持つ浦輝大さん。令和4年に東京から山梨県都留市へ移住し山梨県森林組合で林業の仕事に携わりながら、都留市地域おこし協力隊として活動をしていく。

空気をかき混ぜる見つけた物件を購入し、木材を活用して自分の手でコソコソと床や壁を施工中だ。「地方移住を考えた人の最初の入り口になる構想」シェアハウスをつくりたいと語ってくれた。そんな想いから、シェアハウスの名前は「都留の入口」。令和5年秋頃の完成を目指し、日々リノベーションを進めている。

根羽村産の杉の端材を中心に元の建物の床や天井から剥がした板材の中でまだ使えるものを再利用したり、地元の木材の量を活用したりしている。自治体や流域園の枠を超えてどんどん利活用する場が広がっている。木材の可能性がますます広がっていきそうだ。



気持ちがいいね



「現場」に出店を兼ねた「気配り」お問い合せ先  
「こまめな」作業「で」欲しい「お」要望も受け付けております

カタログのご希望・商品・相談・根羽村の木づかい・木育・森林関係に関するお問合せ先  
根羽村森林組合 TEL.0265-49-2120



進水式 カヌーの無事な船出を祈願し、湖へ頭を下げ、お酒をお供えしました。



地元を盛り上げる酒を船へ注ぎました。

カヌーでないと行けない湖のそばで氷柱が昇りました！



いざ出発！



南都留と根羽のコーラ運水!

富士山と木製カヌー(西湖のほとりにて)

木製カヌーの底面、木目の並びが美しい。



自分製作で楽しかった！

カヌー製作の師匠

根羽村森林組合 小野 隆治さん

南都留カヌー工房 山田 恭輔さん

### 繋がり、広がる 木づかい活動

南都留森林組合との繋がりが広がり、木育や木材普及に関する活動の幅も広がってきています。木製カヌー製作に関するウハウウ学などにより、根羽村森林組合で間伐材を活かすための方法がまた一つ増えました。木材を活かした場づくり、木材を使って作るワークショップなどの活動に活かせ、森と水をなくさない活動に自然を体感する。木を使い、山川、森林、湖の自然を体感する活動に、自治体の境界はありません。熱い心が楽しく木づかいの新しい分野を開拓していくことで、想像を超えた新しい情熱人の輪が芽生えます。豊田市にもこんな木づかい活動による新たなムーブを期待しています。

根羽村森林組合では、山、森林、木材に関する児童・生徒向けのワークショップ作りに取り組みんでいます。木育活動に精通するスタッフが、ウッドデッキや木製家具づくりをはじめ、さまざまな講座をご用意しています。豊田市内の学校へも出張可能です。お気軽にお問い合わせください。



WEBサイト CHECK 気持ちがいいわ〜

イベント・出店・依頼などお気軽にお問い合わせください。こんなものを作って欲しいという要望も受け付けております。

カタログのご希望・商品のご相談・根羽村の木づかい木育・森林関係に関するお問合せ先 根羽村森林組合 TEL.0265-49-2120

矢作川流域でつながる・広がる・創り出す

# おいでん! 根羽村!

## 〜みんなが楽しむ木づかい Season 36〜

豊田市中心部から車で約1時間30分。長野県下伊那郡根羽村は私たちの生活に欠かせない矢作川の水源の村です。豊かな水や澄んだ空気に育まれ、スキーやヒノキなどの充実した森林資源があります。森や木づかいの楽しみや活動や空間や活動を矢作川流域のみならず、ぜひ根羽村まで足を運んでいただきたいと思っています。

### 現場レポート 木製カヌー進水式!

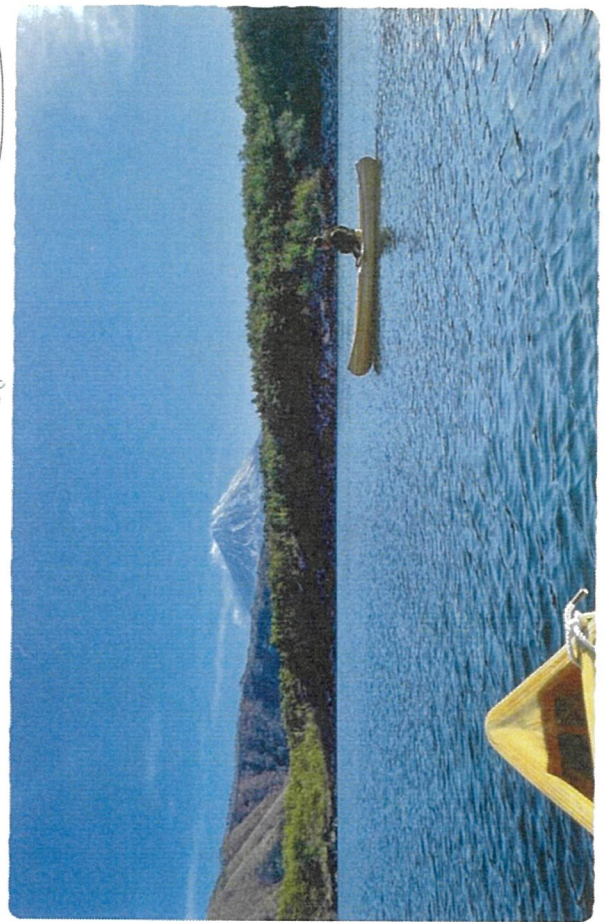
耕Life2022年夏号で紹介した根羽村森林組合木材活用課の小野さんが製作していたカナディアンカヌーがついに完成しました!間伐材を活用した木製のカヌーを山梨県南都留郡富士河口湖町にある西湖で進水式を行った様子を取材しました。



### 富士山を背景に初進水!とは?



新しいま 新しく造られた船を初めて水に触れさせる作業(儀式のこと)。



天気に恵まれ、綺麗な富士山を臨みながらカヌーでの進水式が行われました。写真はカヌーの製作者である小野さん。進水式で初めてのカヌー滑ぎに挑戦しました。間伐材を材料にした木製のカヌーは無事に湖を走行!見事に船出デビューを果たしました!

# 令和5年度 木育推進事業

高知県梶原町  
太郎川公園森林フェスティバル



・ 写真名

・) 森林フェスティバル状況写真

---

---

---

---

---

---

---

---



・ 写真名

・) 森林フェスティバル状況写真

---

---

---

---

---

---

---

---



・ 写真名

・) 森林フェスティバル状況写真

---

---

---

---

---

---

---

---



・ 写真名

・) 森林フェスティバル状況写真

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



・ 写真名

・) 森林フェスティバル状況写真

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



・ 写真名

・) 森林フェスティバル状況写真

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



・ 写真名

・) 森林フェスティバル状況写真



・ 写真名

・) 森林フェスティバル状況写真



・ 写真名

・) 森林フェスティバル状況写真





・ 写真名

・) 森林フェスティバル状況写真

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



・ 写真名

・) 森林フェスティバル状況写真

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



・ 写真名

・) 森林フェスティバル状況写真

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



・ 写真名

・) 森林フェスティバル状況写真

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



・ 写真名

・) 森林フェスティバル状況写真

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



・ 写真名

・) 森林フェスティバル状況写真

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

・ 写真名

・) 森林フェスティバル状況写真



---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

・ 写真名

・) 森林フェスティバル状況写真



---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

・ 写真名

・) 森林フェスティバル状況写真



---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



・ 写真名

・) 森林フェスティバル状況写真

---

---

---

---

---

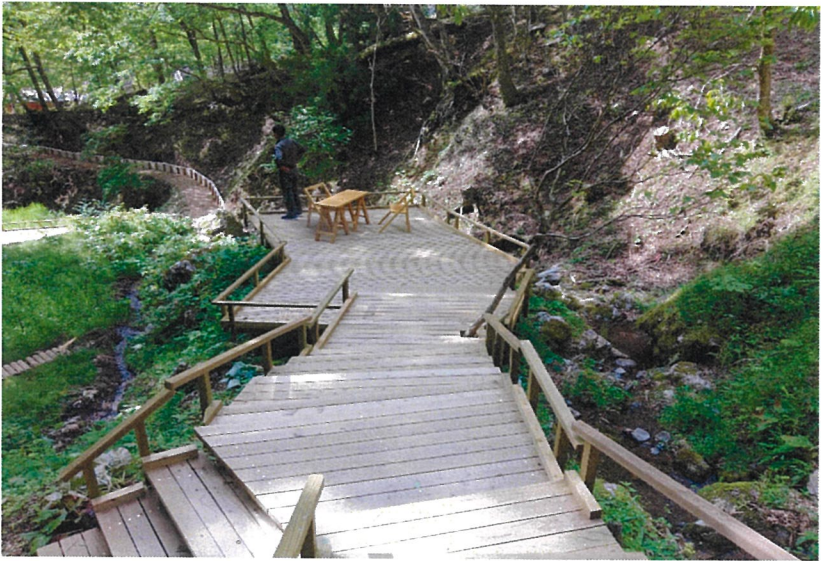
---

---

---

---

---



・ 写真名

・) 森林フェスティバル状況写真

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



・ 写真名

・) 森林フェスティバル状況写真

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



・ 写真名

・) 森林フェスティバル状況写真

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



・ 写真名

・) 森林フェスティバル状況写真

---

---

---

---

---

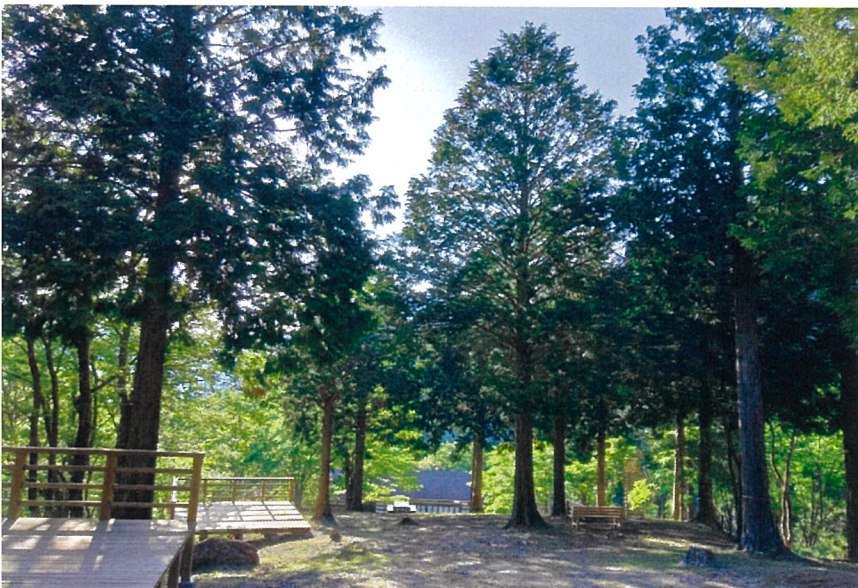
---

---

---

---

---



・ 写真名

・) 森林フェスティバル状況写真

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

# 令和4年度 木育推進事業

山梨県甲府市  
水源の森からマルシェ



・ 写真名

・) 水源の森からマルシェ状況写真

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



・ 写真名

・) 水源の森からマルシェ状況写真

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



・ 写真名

・) 水源の森からマルシェ状況写真

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---





・ 写真名

・) 水源の森からマルシェ状況写真

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



・ 写真名

・) 水源の森からマルシェ状況写真

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



・ 写真名

・) 水源の森からマルシェ状況写真

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

・ 写真名

・) 水源の森からマルシェ状況写真



・ 写真名

・) 水源の森からマルシェ状況写真



・ 写真名

・) 水源の森からマルシェ状況写真





・ 写真名

・) 水源の森からマルシェ状況写真

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



・ 写真名

・) 水源の森からマルシェ状況写真

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



・ 写真名

・) 水源の森からマルシェ状況写真

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

# 令和5年度 木育推進事業

## コッコ祭り



・ 写真名

・) コッコ祭り状況写真

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



・ 写真名

・) コッコ祭り状況写真

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



・ 写真名

・) コッコ祭り状況写真

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



・ 写真名

・) コッコ祭り状況写真

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



・ 写真名

・) コッコ祭り状況写真

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



・ 写真名

・) コッコ祭り状況写真

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



・ 写真名

・) コッコ祭り状況写真

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



・ 写真名

・) コッコ祭り状況写真

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



・ 写真名

・) コッコ祭り状況写真

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



・ 写真名

・) コッコ祭り状況写真

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



・ 写真名

・) コッコ祭り状況写真

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



・ 写真名

・) コッコ祭り状況写真

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



・ 写真名

・) コッコ祭り状況写真



・ 写真名

・) コッコ祭り状況写真



・ 写真名

・) コッコ祭り状況写真



# BLUE SKY & BEACH SAUNA

青い空とビーチサウナ

波の音とともに、ココロとカラダを整える休日



## NEBA SAUNAの特徴

- 01 矢作川の源流が育んだ美しい根羽スギ
- 02 いつでもどこでも気軽にサウナ
- 03 あなただけのプライベートサウナ
- 04 持ち運び可能な組み立て式サウナ



ねばむら森林組合

住所：長野県下伊那郡根羽村407番地10

TEL：0265-49-2120 FAX：0265-49-2432

# 森へおいでよ

## ～矢作川水源の森へ～

安城市と根羽村の親子山村留学をきっかけに



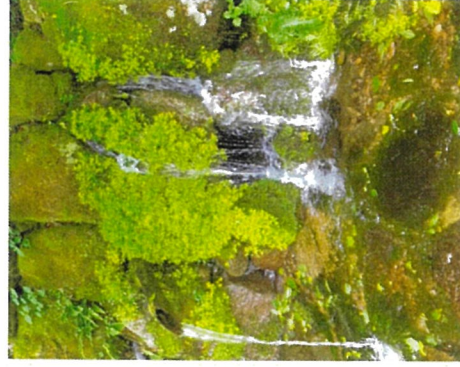
太田 真智子

### 安城市と根羽村の交流

- ・平成3年度 全国初の取り組み  
「森林整備協定」を締結し令和3年度末に満了
- ・令和4年度 「矢作川水源の森 環境育林協定」締結
- ・矢作川上流の水源林を守る活動
- ・環境教育の連携  
(根羽村に安城市野外センター)



令和元年から親子山村留学制度が始まる



矢作川源流

### 1. はじめに

長野県根羽村

- ・人口 883人
- ・村の面積の9割が森林
- ・一級水系矢作川の源流地

愛知県安城市

- ・人口 18万9,294人
- ・矢作川を取水した明治用水
- ・「日本のデンマーク」
- ・自動車関連企業
- ・商業も盛ん



### 令和3年4月 根羽村に来たもの…

新型コロナウイルス感染の拡大



根羽杉を活用した村営住宅



## 2. 自然体験活動実践に向けて

根羽村森林組合は自然体験活動を通して

- ・子どもたちに根羽村の林業にやり組んで輝いている人たちを知ってほしい。
- ・森林に興味や関心をもってほしい。
- ・森林での原体験を土台にし、林業の担い手になってほしい。



## 令和3年度 安城市からの親子山村留学家庭 5世帯

- ・ 未就園児 1人
- ・ 保育園児 1人
- ・ 小学生 5人
- ・ 中学生 1人



## 山村留学の親の願い

- ・ 親子で根羽村の自然のなかで遊びたい。
- ・ 森で遊んでみたいけど親子共に経験がない。
- ・ 子どもと一緒に根羽村の思い出がほしいな。

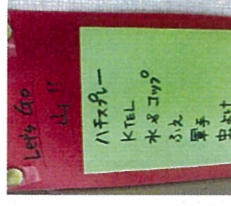
子どもにとってはどうなのか



## 3. 実践と視察

### 6. 7月長野県伊那市立高遠第2第3保育園視察

- ・ 先生や子どもたちの遊ぶ姿が自然そのものだった  
(保護者)
- ・ 子どもたちが興味、関心をもったときにすぐ調べたり、遊んだりできるような環境が整えられていた。  
また地域との密接な繋がりのある園だった (太田)



## 7月 山歩きと森遊び

- ・ 突如現れる巨石にびっくりした。山の神様が祀ってある岩の下をくぐったときはドキドキした。(保護者)
- ・ 斜面を子どもたち数人が一気に駆け降りて親がついていけず、森林組合員が走って止めヒヤリとした。(太田、保護者)
- ・ 子どもだけでなく親の笑顔も多かった。(太田)



## 7月.11月 みっけ視察・体験 (屋外の環境 1)

- ・ 自分の子どもがここで毎日遊べたらしいのになと思う。入園させたくらい。(保護者)
- ・ ロープや網の掛け方は木を痛めないようにしている。根羽村の森でやってみよう！(森林組合員)
- ・ ロープの長さや、網や踏み台の高さ、物の置き場など保育士がねらいをもち、子ども達ともやりとりをしながら環境構成をしたのが伝わる。(太田)



## 7月・11月 みっけ視察、体験 (園外での遊び)

- ・ 毎日が遠足みたいだった。子どもたちの生活のリズムは大切にされていた。
- ・ みっけのお子さんはこれが日常。あらゆるところで子ども同士が関わり合っていて遊びが共有されている。
- ・ 先生たちの安全管理が細やかで、お互い動きが連携している。(太田)



## 11月 矢作川水源の森

- ・ ミズナラの苗木の視察。こんなに小さいのが木になるなんてびっくりした(小1)
- ・ プナの木から不思議と離れようとしなくて何か感じている様子だった(保護者)



## 4. 実践や園での視察、森林組合との連携で見えてきたもの

### 4-1 実施の成果と課題

- ・ 親子と共に笑顔が多く見られた。親子自然体験活動を今後も楽しみにする声が多く聞かれた。
- ・ 山に入ると歓声を上げ、心も心も動かしていた。親子共に楽しみながら好奇心や探究心を爆発させていた。
- ・ 子どもたちは大きな木に登る副村長の姿を見たり、森林組合員から森の知識を聞き、関心をもったりしていた。保護者も森林組合に関心をもつきっかけになった。
- ・ 未就園児から中学生までの異年齢の交流が生まれた。今後はねらいを話し合っ決めて、年齢別にしたり内容を変えたりして、どの子も夢中になって遊べるような時間や場所の保障、遊びの環境構成が必要であることが考えられた。
- ・ 活動範囲に対し下見をする人数が少なかった。今後は人数を増やし、危険の予知や予測をしてから実施する必要がある。また、救急車がない根羽村では小児救急法受講者の同行は必要である。

## 5. 令和3年度 まとめ

- ・ 子どもたちは自然体験活動の経験を土台にして自然環境の保護や安全に関心をもち寄与していく大人になると考えられる。
- ・ 今後は小さな頃からの遊びを通じた環境教育の意義や大切さを地域の方と共有する必要がある。
- ・ 根羽村では自然は非日常ではなく日常生活の中にある。親子の心の財産になるように、地域の方々と一緒に村の豊かな自然を活用した親子の体験活動をしていきたい。
- ・ 山村留学期間を終えて愛知県安城市に戻ってからも、矢作川下流域に暮らす“森の民”として、根羽村と自然体験活動の交流ができるように、豊かな自然を体感し、このような実践を積み重ねたい。



## 4-2 森林組合との連携

- ・ 森林組合は森林の維持管理を専門としてしていることから、土地の地形や動植物等に関する知識や技術が豊富である。
- ・ 学童期の子どものワークショップ開催等も積極的である。しかし、未就学児や支援を必要とする子どもにも関わる経験が少ない。対象が限られていることが課題として見えた。
- ・ 活動上最大限に留意すべき事項として“安全管理”が上がり、森林組合と共に安全面での意識付けやもしもの時の対処方法を学び、常にスキルアップしていかなければならないことが明確になった。

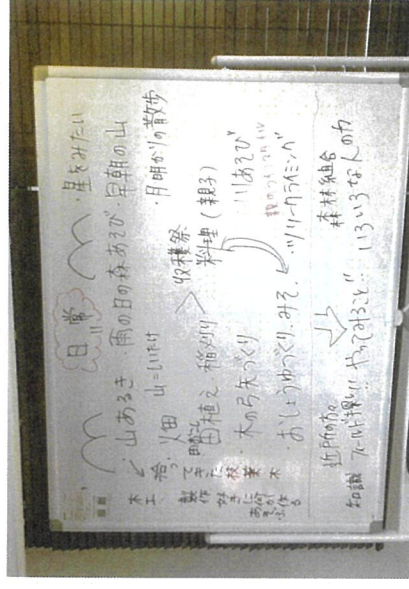
## 6. 令和4年度の活動に向けてのワークシヨップ

大人が“子どもたちと何をやりたいたいのか”を出し合いました。

※山歩き・田植え  
ツリークライミング  
川遊び



やってみようよ  
親子で根羽村で遊ぼうよ



7. 実践のまとめ  
4月 茶臼山登山



5月 田植え



5月 森林組合の仕事見学 (伐倒 皆伐 植林現場見学)  
蔵治先生はじめ諸先生方との子どもたちの交流



9月 クロモジの蒸留水づくり

南都留森林組合と根羽村森林組合、合同の精油によるワークショップ参加



10月 根羽杉のウッドデッキづくり (1・2回)



10月 根羽杉のウッドデッキづくり (3回)



10月 根羽杉のウッドデッキづくり (4回)



10月 根羽村森林組合製材工場見学

11月

根羽村最後の酪農家の牛舎見学とネバーランド製造工場見学



親子自然体験活動の広がり

10月 根羽・平谷・売木村3村合同の親子自然体験活動 茶臼山 あてび平  
信州型やまほいく特化型認定 野あそび保育みっけの森林組合見学





## 8. 令和4年度 実践のまとめと評価

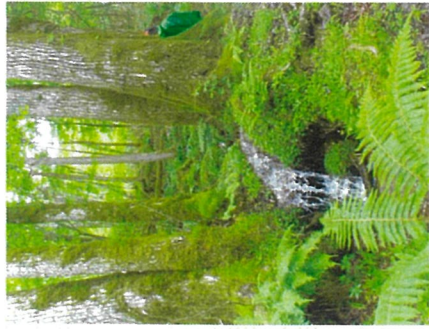
・親子のやりたい事をどのように実現したらいのか、根羽村やその周辺の地域のことや自然が分からず手探りだった昨年に比べ、子どもたちも根羽村での暮らしを経験したことで四季折々の遊びややりたいことを親と話し合うようになった。自然体験だけでなく“根羽村ならではの”多様な活動になった。

・昨年度は親子山村留学生活を1年で終え安城市に戻る決断をした家庭も2家庭あった。残った山村留学家庭は安城市に戻ってからも引き続き根羽村で楽しく遊ぶ場所をつくったりしたいと願うようになった。水や川、森でつながる自治体の歴史に親子山村留学も位置付いている。根羽村と安城市、どちらの暮らしにおいても引き続き親子自然体験活動を行っていく方法を模索していく。

・根羽村森林組合との“根羽杉のウッドデッキプロジェクト”は大きな取り組みであった。山村留学家庭、根羽村民、安城市民と共に作ったウッドデッキは“みんなの思い出の場”になっていく。今後はこの取り組みを生かし、ウッドデッキを活用した活動を子どもたちと考えていく。

・根羽村での親子自然体験活動が周辺の赤木村、平谷村へと広がり、地域おこし協力隊の連携により3村合同の活動も生まれた。根羽村に限定することなく矢作川上流の村や森での活動も視野に入れ、より一層豊かな自然体験活動をしていく。

・昨年度に引き続き活動における安全管理やリスクマネジメントは常に意識した。子どもたちは自然のなかの遊びに慣れたため大胆に遊ぶようになった。親の安全に関する意識はより高まり、子どもたちの遊びに気を配り、大怪我に陥らないよう注意を促したり見守ったりした。また、ナタや小刀、鎌などを使う機会が増えたため経験者から道具の使い方を親子で学び、子どもたちのやりたいことや活動の広がりに合わせて、より道具を使いこなせるような機会を今後も多くつくる。



## ご静聴ありがとうございました



『おいでよ 矢作川水源の森』の活動は来年度からスタートします。根羽村にぜひ遊びに来てくださいね！

## 9. 令和4年度 まとめ

親子山村留学家庭  
根羽村民 安城市民  
矢作川流域に暮らす方々と共に・・・

思いを出し合い、根羽村や矢作川上流周辺地域の森の恵みをいただきたきながら、親子自然体験活動や森づくりに継続的に取り組めるようにしたい。また、引き続き根羽村森林組合にも森林のプロとして活動に関わっていただき、連携を図っていききたい。

親子の笑顔、みんなの笑顔  
“楽しい”があふれる活動を続けたい。

活動を通して様々な人が根羽村や矢作川水源の森に、“愛着”がもてるような活動をしていきたい。



3 「丸太の非留り」と木材供給側への利益還元を考慮すればJAS製材が理想的と判断。県内で数少ないJAS製材工場である根羽村森林組合木材加工施設から79・44㎡ものJAS製材を分離発注方式で調達しました【※4】。

長野県の木材といえばカラマツをイメージされる方も多いと思いますが、根羽村はスギ・榎・杉・ヒノキの良材が採れる産地。長野県にはスギやヒノキもたくさんあるのに、建材（構造材）として十分に活用されていない」という問題意識に基づき、「OYAKI FARM」ではスギ・ヒノキのみで45分耐火建築物の架構を組んでいます。

構造計画の要諦は、JAS製材で必要な燃えしろを確保しながら、構造耐力上問題のない断面を得ることでした。特にファサード面にある独立柱の場合は4面に燃えしろを確保する必要があり、1辺につき90mmを余分に見積もらねばならず、1本のJAS製材で必要寸法を満たすのは現実的ではありませんでした。そこで、耐火設計をお願いした安井昇さん（総設計集団）の提案のもと、「京丹波町役場新庁舎」（設計：香山建築研究所）で採用されたような150



建物正面を見る。木いばが「信州の山梨みとの調和を醸成した円弧状の屋根」(遠野工務店)を支えている。エントランスの断面を彩るのは、工務店が採用した円弧状の隙間。地元風の風土をそそぐとなく匂かせる



根羽村産の化粧材と大きく異なる新の取合い。出桁に問題を際立たし、その上に垂木を載せる構造。仕口が手刻みで丁寧に加工されているので、材どうしの隙間が美しい隙間となりとなっている

## “おやき”を包みこむ木の建築

—OYAKI FARM on the Earth—

遠野未来 (遠野未来建築事務所)

写真→左辺欄

### 遠野未来 とおの・あらい

1962年宮城県仙台市生まれ。'86年早稲田大学理工学専攻建築学修士課程修了。'88年早稲田大学大学院建築学修士課程修了。'88～'92年設計事務所勤務。'95年遠野未来建築事務所設立。現在に至る。2007～'18年南信工科大学非常勤講師。日本の伝統的な素材である「土」を歴史のある職人技で、現代的な有機建築を創造。人間に寄り添う生命を育む有機建築を創造。ルビーを感じる特徴的なフォルムは、地域の自然素材を思いつつ、伝統的な手法を現代的に取り入れたいサステイナビリティーの高い建築を評価され、国内外で賞々の賞を受賞している。

組立柱で独立柱の燃えしろを確保

「OYAKI FARM BY IROHADO」

は、長野の食文化として縄文の土から受け継がれてきたおやきの工場併設店舗として、1975年創業の「いろは堂」が2022年7月にオープンした建物です。寺社仏閣などの施工で実績のある寺島工務店（長野県長野市）からの紹介で私が設計しました。工場併設が条件だったため、建築主・施工者ともに当初は鉄骨造を念頭において相談に来られました。しかし「地元産の食材を採り入れたおやき」の世界観を崩さない「長野の豊かな森林資源、寺島工務店の木造の技術を活かさない」という理由から、私が木造での計画を提案。工場部分では木の構造を現してはいますが、建物すべてを木造とし、店舗部分は現しとして、温かみのある木のフレームでやさしく包みこむような木造建築としています。

具体的にテーマとなったのは、「長野県産のJAS製材を用いて、いかに大きな空間をつくるか」でした。木造で大空間を構築する場合は、JAS製材に比べて長尺材を入手しやすく、燃えしろも少なく済むJAS集成材を採用しがちですが【※

構を採用しました。最長3mの大きな跳ね出しを実現。建物全体が木に包みこまれていく雰囲気になりました。ファサードのガラス面には、耳付きの平角材(100×300)を用いた化粧柱を取り付け、大地から力強く育った樹木が大きな屋根を支えるイメージを表現しています。

実際にお店がオープンしてから、かなり多くの人に来訪していただいています。「おやき」を楽しむだけでなく、木の建築のよさを直感的に感じるからか、建物写真を撮影している人が多いのは実に喜ばしいことです。建築家の性分として、木造建築に挑戦する意欲が自然に湧いてくる、というものです。

私は木造の可能性を追求したい。木造の真骨頂といえるのが屋根のカタチ。切妻や片流れなど直線的な屋根形状が一般的ですが、寺島工務店のもつ技術力を活かせば、むくり屋根をはじめ、曲線的な屋根形状も実現できるのではないかと思っています。「OYAKI FARM」では独立柱の配置や造作の照明で平面的な曲面を表現していますが、さらに立体的な曲面をデザインできれば、今までにはない木造建築の魅力を世に問うことができると信じています。【※】

### 曲線的な木造デザインを希求

手刻み加工の技術は大きな軒にも生かされています。一般的な木造では、半間(910mm)を大きく超える跳ね出しは難しいのですが、寺島工務店が寺社仏閣で培ってきたノウハウを活用し、登り梁の上に跳ね出しための出桁と母屋を架けて、屋根下地となる垂木を載せるという複雑な架

一般社団法人 全国木材組合連合会内 [長野県補助事業]

JAS構造材実証支援事業 事務局

TEL 03-6550-8540 FAX 03-6550-8541

E-mail info@jas-kouzouzai.jp

JAS構造材  
についての  
お問い合わせ

400M<sup>3</sup>





■ 空間構成 北側のホールと南側の工場。

北側におやき直売所とカフェ、体験室、応接室、工場見学コース。南側部分は天井高さ3.0mの国際衛生基準HCCP対応のおやき工場。2階のテラスも周囲の山を臨む客席になっている。

■ 設計と施工の共同 人間の手。

現代建築では、職人のもつ「古来の知恵」を生かさず、設計と施工が分離し分業化することで、建築やものづくりが「人間の手」から離れている。今回、地元で自然素材である木と土を使いながら、設計・施工ができるだけ密にやりとりし、両方の立場から「現場で織り上げる」建築を目指した。

■ 建築構造 手刻みとプレカットの木組 伝統と現代技術の組合せ。

建物全体がヒノキを構造材とする約1500M<sup>2</sup>の木造45分準耐火建築物。木材は構造・仕上げとも長野県根羽村のJAS認定工場産。

伝統構法の手刻みと燃え代設計による柱・梁表しの半円形の「ホール」とプレカットによる最大スパン10.4m 矩形の「工場」。北側は最大約7mの杉の太鼓柱によるガラスのカーテンウォール。

工場の6m以上のスパンは鉄骨で補強した木梁を使用。木の使用量が約330M<sup>2</sup>一般住宅約25棟分と製造から廃棄時にCO<sub>2</sub>削減が必須のこれからの時代における都市の中規模木造の推進モデルになることを目指した。

■ 地域の自然素材と伝統技術 … 現代に生かす。

自然素材とは土に還り「再利用可能で循環する」素材であり、それを裏付ける木組みと版築・左官の伝統技術を活用。地域の自然素材(長野県根羽村産の木材、現場の工事残土、松代の芝石、小布施砕石)を現代の意匠・素材・技術と組み合わせ使っている。

■ 版築 … 建設残土を中規模木造建築へ活用する。

環境負荷削減の第一歩としてつくられた現場の工事残土を活用し、木造と組み合わせたエントランスの5.2mの版築壁。全体で約30M<sup>3</sup>、重量60トン1層60ミリ86層。150x330ミリの木の合せ柱の外側を合板ではさみ、縦に丸竹@303、横に割竹@225の竹カゴをつくり、その内外に平均20cmの厚みで弱場の土と粘土・消石灰と白セメントを重量比1.75:1:0.275:0.13で入れ、約2ヶ月間で手で突固めた。最終的には落下防止のためトップコートを塗って仕上げた。

■ 省エネ設計 … 平成28年省エネ基準に適合。

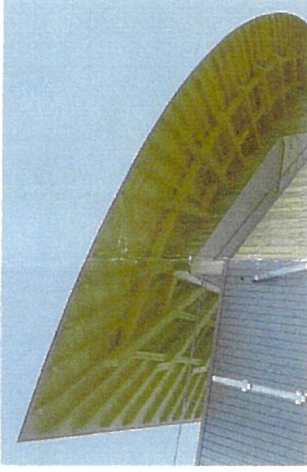
建築物エネルギー消費性能 年間熱負荷係数 BPI<sub>lm</sub>0.70<1.00、1次エネルギー消費量 BEI<sub>lm</sub>0.94<1.00と平成28年省エネ基準に適合。ホール部分は採光とともに自然換気も行える高窓で中間期の空調負荷を削減する。上水使用の低減として井水利用を行い、信州大学と提携して水の浄化も行っている。

■ 耐火設計 … 45分準耐火建築物 燃え代設計と外壁 鋼板下地 杉板貼り

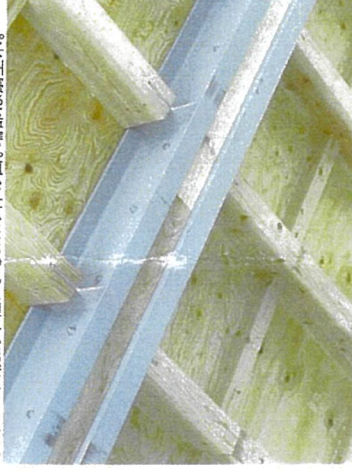
45分準耐火構造で最大スパン約9mのホール部分は杉150x330の合わせ柱、ヒノキ150x330の梁、踏板ヒノキ60ミリの階段による燃え代設計木組現し。外壁は外断熱による工場搬入口を除き杉板15ミリ保護利仕上げ。近年の耐火設計の事例により外断熱でも鋼板下地と併用し、準耐火建築物でも外壁木板張りが認可されるようになった。



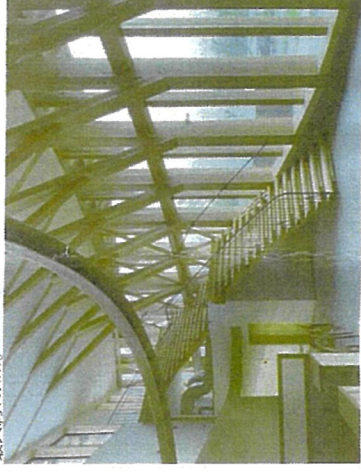
3次元の円弧を描く木組。3DCADによりミリ単位の柱・梁の詳細寸法を割出し、手刻みで実現。



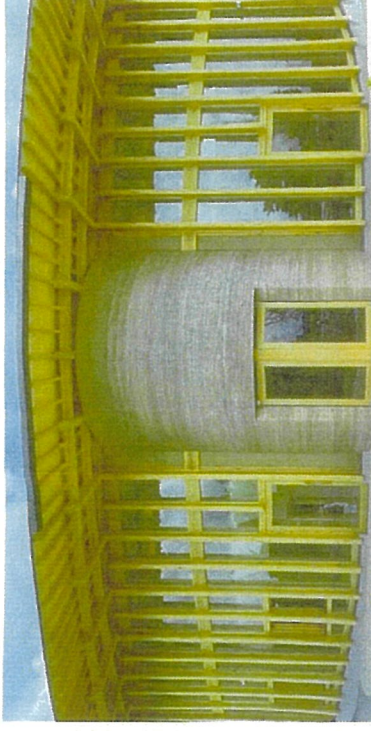
手刻みの伝統的木組による3mの軒の出。端部は層垂木。



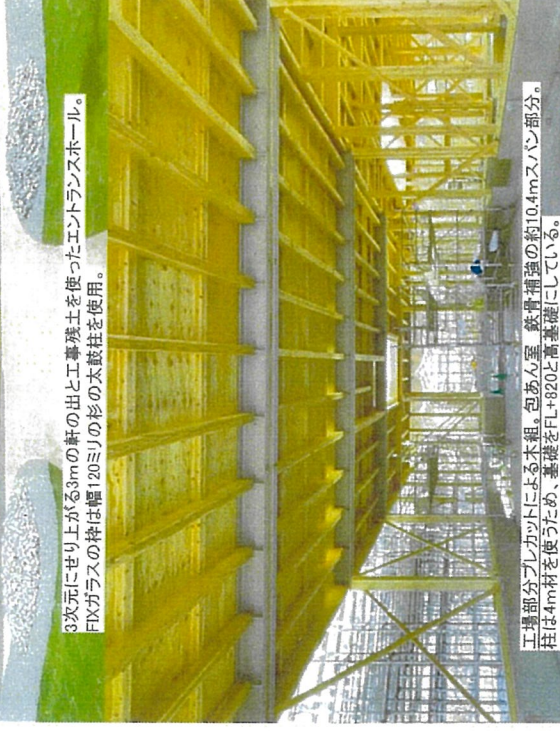
工場部分6m以上のスパンの木組は鉄骨補強による木の合せ梁。最大約10.4m。



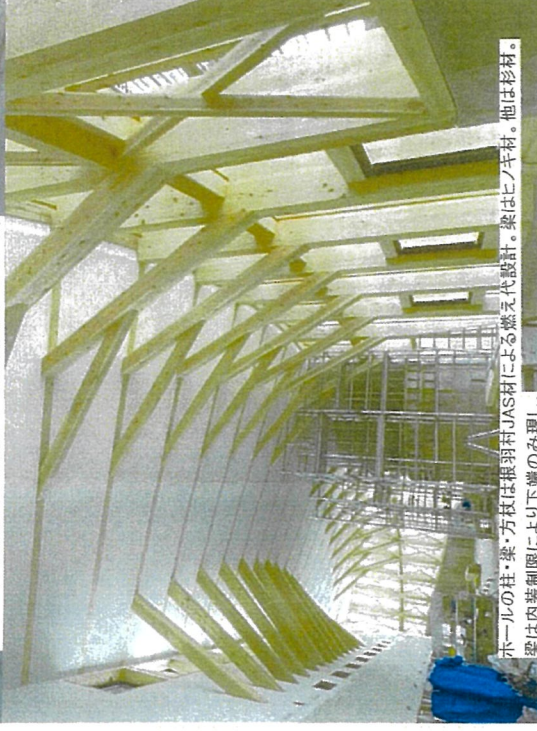
階段も踏板ヒノキ60ミリの燃え代設計。



3次元にせり上がる3mの軒の出と工事残土を使ったエントランスホール。FXガラスの枠は幅120ミリの杉の太鼓柱を使用。



工場部分プレカットによる木組。包あん室 鉄骨補強の約10.4mスパン部分。柱は4m材を使うため、基礎をFL+920と高基礎になっている。



ホールの柱・梁・方柱は根羽村JAS材による燃え代設計。梁はヒノキ材。他は杉材。梁は内装制限により下端のみ現し。

# 2022.07.31 GRAND OPEN

## おやきのおもしろさが、ここから芽吹く。

家族で一緒にゆっくり、食卓に並んだり、かつては日常に溶け込んでいた、長野の郷土食「おやき」。しかし、時代が変わり、そんな光景を見ることは少なくなりました。

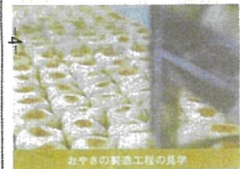
もう一度、「今」の文脈に合わせて「おやきのある暮らし」をつくりださなければならぬ。半世紀以上、長野でおやきを続けてきたいほは堂は考えました。

そして、本日、2022年7月31日、長野市に工場併設店舗「OYAKI FARM(おやきファーム)」がオープンします。

ここは、おやきのある時間を楽しむ施設。「買う」「食べる」「見る」「触る」……おやきを五感で味わえる場所として、みなさんの日常に寄り添っていきたく思います。

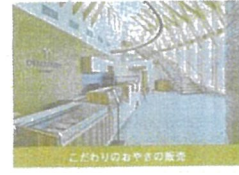
ここから訪れるのは、「おやき」の新たな物語。

長野のみなさん、どうぞよろしくお願ひします。



### OYAKI FARM

BY IROHADO



いほは堂 有限会社

いほは堂 有限会社

いほは堂 有限会社

いほは堂 有限会社

おやきファーム 〒308-8019 長野県長野市篠ノ井将楽7-1  
営業時間9:30-18:00/不定休 TEL 026-214-2800

祝竣工

<p>【取引業者】</p> <p><b>けんしん BANK</b> THE NAGANO-IEH SHINKUMI BANK 長野市新田町1103-1 TEL 026-233-2112</p>	<p><b>日東富士製粉</b> 東京都中央区新川1-3-17(新川三興ビル) TEL.03-3553-8784</p>	<p><b>oilio 日清オイリオ</b> 長野市原田1010-1大成第一ビル3F TEL 026-226-3613</p>	<p><b>株式会社 イーストジャパントレーディング</b> 長野市アークス8 TEL 026-226-2357</p>
<p><b>商工中金</b> 長野支店 長野市西新町1483-11 TEL 026-234-9086</p>	<p><b>株式会社竹内農産</b> 小須郡長和町1623 TEL 0268-86-2071</p>	<p><b>株式会社ミスズライフ</b> 上水内郡御代田大字御代田204-2 TEL.026-257-1030</p>	<p><b>レンゴー株式会社</b> 長野市大字園原字日蓮村1731番地 TEL.026-221-2111</p>
<p>【施工業者】</p>	<p>建築・外構工事</p>	<p>一般建築工事</p>	<p>電気・機械設備工事</p>
<p><b>株式会社フリーザーシステム</b> 高岡郡御代田町安958-5 TEL 0948-82-4411</p>	<p><b>株式会社 守谷商会</b> 長野市穂千原町878 TEL.026-226-0111</p>	<p><b>寺島エ務店</b> 長野市安茂里小部2-19-2 TEL.026-227-5544</p>	<p><b>KYOEI 協栄電気興業株式会社</b> 長野市川島新田3525 TEL.026-223-5856</p>
<p>設計・監理 <b>Tono Mirai architects</b> 遠野未来建築事務所 北佐久郡野沢町大字藤井861-27 TEL 0267-31-6264</p>	<p>設計・監理 <b>株式会社 根田中建築設計事務所</b> 長野市大字高田1779 大久保ビル301号 TEL 026-247-8511</p>	<p>長野県設計 <b>根羽村森林組合</b> 下伊那郡御代田村407-10 TEL.0265-49-2120</p>	<p>植栽工事 <b>株式会社 見海造園</b> 上野村小部町大字小部町上野930-17 TEL 026-247-28</p>
<p>解体工事 <b>長野板販株式会社</b> NAGANO IYAHU Co., Ltd. 長野市若穂通407-1 TEL 026-266-5001</p>	<p>建築設備工事 <b>株式会社 二見屋</b> 長野市穂野町190 TEL 026-284-3113</p>	<p>旅館用設備・冷暖房 <b>GALILEI</b> フクシマガリレイ株式会社 長野市高尾田2-1-21 TEL.026-264-5163</p>	<p>食品加工機械 <b>K・Sサービス</b> 上水内郡御代田大字御代田213-11 TEL 026-253-8417</p>
<p>屋根瓦付工事 <b>株式会社 田澤工務店</b> 長野市大字大野町1511 TEL 0269-65-2876</p>	<p>空家工事 <b>株式会社 吉川左官工業</b> 長野市安茂里小部2-5-4 TEL 026-223-5533</p>	<p>内装工事 <b>株式会社 アルテ</b> 上野村高尾田山内2字御代田505-3 TEL.026-213-1855</p>	<p>塗装工事 <b>宮澤塗装工業株式会社</b> 長野市高尾田山内1136-10 TEL.026-282-2410</p>
<p>給水工事 <b>株式会社 化研工業</b> 長野市南千代町南千代2-171-1 TEL 026-214-8757</p>	<p>プレカット加工 <b>株式会社 山二</b> 信濃市大3号ビル1700-17 TEL 026-242-5100</p>	<p>木工建築工事 <b>楠木工所</b> 長野市篠ノ井3767-1 TEL 026-292-4426</p>	<p>電気工事 <b>株式会社 刷新</b> 長野市篠ノ井高尾田283-2 TEL.026-290-5551</p>
<p>設備加工 <b>株式会社 青木鐵工所</b> 長野市大字小島字山内1476-166 TEL 026-246-8855</p>	<p>鋼構建築工事 <b>横山サッシ工業株式会社</b> 長野市川中野町中野1043-1 TEL 026-284-4534</p>	<p>シャッター工事 <b>三和シャッター工業株式会社</b> 長野市高尾田2-3-9 TEL 026-243-8989</p>	<p>内装工事 <b>株式会社 岩野商会</b> 長野市北長尾2051 TEL 026-263-7000</p>
<p>家具製作工事 <b>木の家具 松木啓直</b> 上水内郡御代田川上2755-2221 TEL 026-225-9765</p>	<p>家具製作工事 <b>ニッテン・オーダーファニチャー</b> 長野市南中1188-1 TEL 026-259-1703</p>	<p>水道管工事 <b>株式会社 小泉中部</b>長野営業所 長野市篠ノ井御代田881-1 TEL 026-293-8833</p>	<p>セキュリティ工事 <b>セコム上信越株式会社</b> 長野市高尾田大字高尾田22号 TEL 026-227-8588</p>